

次期海洋基本計画の策定に当たっての基本的考え方について (総合海洋政策本部参与会議 意見書概要)

次期海洋基本計画策定における主要テーマ案

現行の海洋基本計画(閣議決定)は、平成25年4月に策定され、平成29年度末で計画期間の5年を経過する。

来春の次期計画策定に向けて、昨今の海洋をめぐる情勢や環境変化等を的確に踏まえつつ、次期基本計画の検討を進める。

主要テーマ候補

- ・海洋の安全保障
(海洋に関する広義の安全保障)
- ・海洋の産業利用の促進
- ・海洋環境の維持・保全
- ・海洋人材の育成等
- ・その他(海洋観測、海洋科学技術、国際連携・国際協力、北極政策 等)

次期計画の検討体制案

参与会議

基本計画委員会

[委員長]

・次期基本計画のあり方や主要なテーマに関する総合的、横断的な検討を行う。

①

海洋安全保障
小委員会

[小委員長]

②

海洋産業利用
PT

[主査]

③

海洋環境
PT

[主査]

④

海洋人材
育成等PT

[主査]

次期計画策定に当たって考慮すべき事項(計画の構成、書き方等)

- 海洋に親しみやすい内容を盛り込み、分かりやすい記述とする。
計画の構成も、主要テーマに沿って、分かり易いものとする。
- 現行計画に関する評価を盛り込み、また、計画期間の5年を超えた例えば10年先といった長期的視点や、普遍的な理念・方向性にも留意する。
- 計画に定める施策については、具体的な目標を設定。